

Welcome to Mayor's Office

横浜市長の部屋

横浜市長
山中 竹春

市長の部屋トップ

フォトダイアリー

対談記事

プロフィール

定例記者会見

市政運営

現在位置

[横浜市トップページ](#) > [市長の部屋](#) [横浜市長山中竹春](#) > [定例記者会見](#) > [会見記録](#) > [2025年度](#) > [市長定例記者会見（令和8年1月7日）](#)

X ポスト

f シェア

LINEで送る

市長定例記者会見（令和8年1月7日）

最終更新日 2026年1月9日

印刷する

令和8年1月7日（水曜日）11:00～

報告資料

- [【スライド資料】国の登録有形文化財「旧長濱検疫所一号停留所」の活用候補者が「スターバックスコーヒージャパン（株）」に決定（PDF：4,038KB）](#)
- [【記者発表】国の登録有形文化財「旧長濱検疫所一号停留所」の活用候補者が「スターバックスコーヒージャパン（株）」に決定](#)
- [【スライド資料】3つのZOOみらいプロジェクトを始動します～横浜の3動物園の魅力向上に向けた取組～（PDF：4,546KB）](#)
- [【記者発表】3つのZOOみらいプロジェクトを始動します～横浜の3動物園の魅力向上に向けた取組～](#)
- [【スライド資料】【速報】令和7年中の人口動態（PDF：432KB）](#)
- [【記者発表】【速報】令和7年中の人口は2年連続の増加 社会増加数は過去20年で最大に](#)

会見内容

1. 報告

(1)国の登録有形文化財「旧長濱検疫所一号停留所」の活用候補者が「スターバックスコーヒージャパン（株）」に決定

※敬称略

政策経営局報道課長 矢野：

はい、それでは定例会見始めます。市長お願いします。

市長：

はい、今年もよろしくお願ひします。本日3点ご報告があります。まず最初が旧長濱検疫所一号停留所の活用候補者の決定についてです。旧長濱検疫所一号停留所、ご存知かとは思いますが、金沢区にございます。この検疫所の、一号停留所っていう、名前がついてるんですけども、もともとこの検疫に関する話ですので、海外から感染症が持ち込まれないように、それを検疫する役割、それが検疫所じゃないですか。その方々が船とかで海外から来るわけですけども、停留して宿泊させて、検疫をする、そういった施設があったんですね。明治28年に完成をして、関東大震災で一旦倒壊してしまっただんですが、翌年、大正13年に再建をしました。それで建築物としては、これは富士屋ホテルとか、日光の金谷ホテルなどと並んで、日本の洋風ホテルの最初の遺構とも目されております。だからこの一号停留所っていう、検疫所で終わらずに一号停留所っていう名前がついているのは停留のための宿泊施設という意味合いであります。日本の検疫史の歴史上非常に重要な建物ということも厚生労働省のホームページで紹介されています。平成30年に国の登録有形文化財に登録されました。この建物が、国や地元から要請があったこともありまして、国と本市で協議をいたしまして、長浜からこの海の公園に移設復元したということでもあります。それで、この関東大震災後に再建した、大正13年当時の様子を今回復元いたしました。復元前はこういった劣化が目立っていたんですが、建物の調査結果を踏まえて、再建時、関東大震災で倒壊し、その翌年に再建した当時の色調等も復元することになりました。これが今、復元されたものでありますね。内観はですね、復元前はこういったオフホワイト、薄茶色の室内だったんですが、建物の調査結果を踏まえて、再建時の色合いに復元いたしました。ブルーを基調とした色合いであります。外観はこのようになっておりまして、こういったコの字型って言ったらいんですかね、コの字型の建物になっています。中に行くと分かりますけども、宿泊施設等も、泊まれるようになっていっているスペースが見られます。海が見える位置に復元いたしました。今回ですね、指定管理者、それから横浜市、スターバックスさんが連携いたしまして、こちらのスペースをスターバックスのほうに活用していただくことで、海が見える新たなロケーションで、検疫史の歴史上、大切な建物の歴史を感じていただきながら、くつろいでいただける、飲食や休憩ができるスペースとして、市民の皆様にご利用いただきたいと思っております。今後ですね、内装工事が始まります。スターバックスの中のカフェとして使える内装工事が始まります。そして夏ぐらいに施設をオープンする予定であります。まずはこの活用に関して、こういった新たな活用が始まります。というお話を今回させていただきました。こちらにつきましては以上となります。